



# 六甲山と唐櫃について 地域課題の報告

まちづくり協議会  
吉田 進

有馬口駅

唐櫃地区



林産組合  
の所有林



有野更生農協

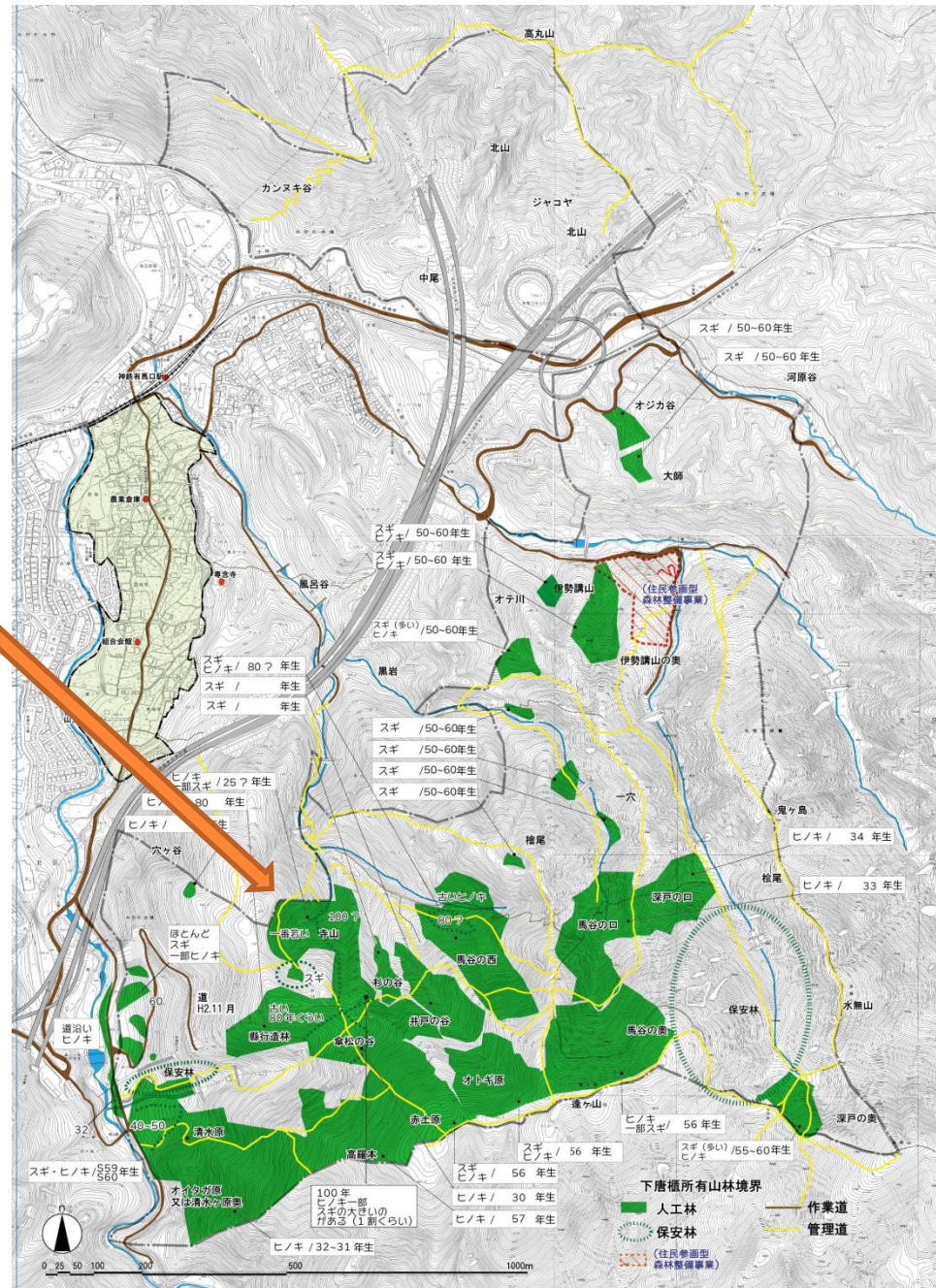
下唐櫃林産農協

上唐櫃林産農協

六甲山上方面

# 下唐櫃林産組合 人工林の場所

緑色の場所が人工林  
となっている。



# 組合員数

組合員は各戸1名で現在44名

44名で平均年齢が**68.2歳**

75歳以上7名。女性7名等で山に行けない人は17名 **全体の36%**となっています。

婦人会は43名で平均年齢65.1歳

75歳以上が11名で残り32名の平均が58.7歳となっています。

総組合員数

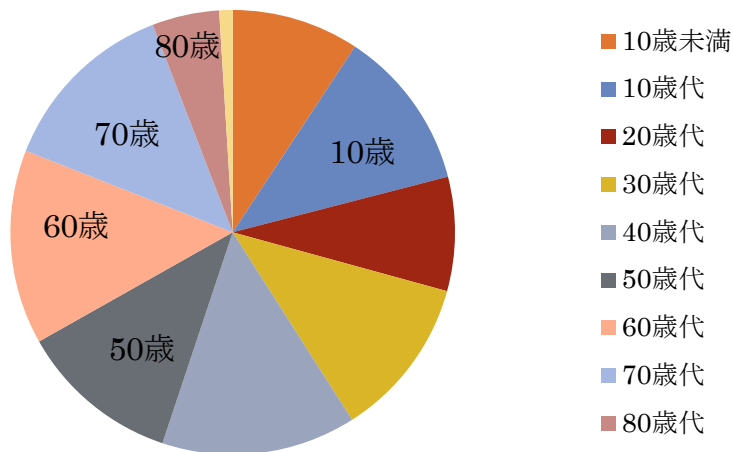
182名の平均は**53.1歳**で女性84名の平均が58.7歳、男性98名の平均が50.4歳となっております。

山林経験者は63名で平均61.8歳の内実作業出来る方は38名で平均51.2歳

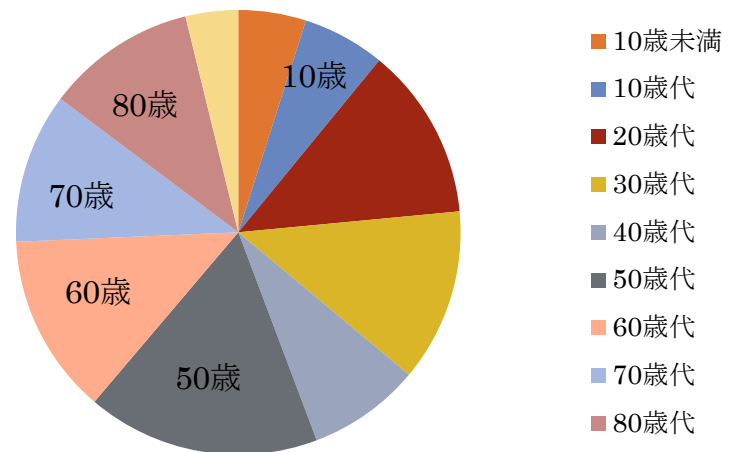


# 年齢構成

## H8



## H28



H8年の人数は205人がH28年では185人となっている。  
平均年齢も5歳以上アップし60歳以上を見ると大幅に増加し、10歳未満が減少している事がわかります。





# 山林作業

## 神戸市下唐櫃林産農業協同組合 山林作業 内容調査

年月日	作業	場所	面積	備考	作業			
明治34年～ 大正12年	植林	字六甲山	30町歩					
大正13年～ 昭和25年	植林	字六甲山	30町歩	傘松の谷 深戸、馬谷他				
昭和22年～ 昭和30年	植林							
昭和34年	植林	甲羅本	3町歩			黒松5500本 杉6000本	データ松500本	
昭和35年	植林	逢ヶ山	9町歩	植林36.4.14 完了		黒松5000本 杉8500本	データ松500本 赤松500本	桧5,400本
昭和37年	植林	ハネ岩 一穴	2町歩			赤松7000本 杉20,000本		
昭和57年	植林	槇尾及び 一穴	2町歩			桧7300本 やしや2200本		
昭和58年	植林	馬谷、深戸	2町5反			桧10,000本 やしや3,000本		
昭和58年	植林	宮森、 清水ヶ原				桧600本		
昭和59年	除伐・間伐	深戸の奥			植林	桧7500本 やしや1210本	2町歩3反	清水ヶ原
昭和60年	除伐・間伐	馬谷の奥			植林	桧	2町歩5反	清水ヶ原
昭和61年	除伐・間伐	オトギ原			植林		2町歩5反	甲羅本
昭和62年	除伐・間伐	赤土原						
昭和63年	除伐・間伐	甲羅本						

# 山林作業

## 神戸市下唐櫃林産農業協同組合 山林作業 内容調査

年月日	作業	場所	面積	備考	作業			
平成1年	除伐・間伐	オジガ谷 イセコ山		賦課作業				
平成2年	下草刈り 除伐・枝打ち	清水ヶ原		賦課作業				
平成3年	下草刈り 除伐・枝打ち	清水ヶ原		賦課作業	枝打ち			養父
平成4年	下草刈り 除伐・枝打ち	深戸の口	4年以前は 夏の草刈り	賦課作業	枝打ち			養父
平成5年	下草刈り 除伐・枝打ち	馬谷の口		賦課作業	枝打ち			養父
平成6年	下草刈り・除伐 間伐	杉の谷		賦課作業	枝打ち			養父
平成7年	下草刈り 除伐・枝打ち	傘松の谷		賦課作業	枝打ち			養父
平成8年	下草刈り・除伐 間伐	清水ヶ原 馬谷の奥		賦課作業	枝打ち			養父
平成9年	下草刈り・除伐 間伐	清水ヶ原 馬谷の西		賦課作業	枝打ち			養父
平成10年	下草刈り 除伐・枝打ち	清水ヶ原		賦課作業	枝打ち			養父
平成11年	下草刈り 除伐・枝打ち	深戸の口		賦課作業	枝打ち			養父
平成12年	下草刈り 除伐・枝打ち	馬谷の口		賦課作業	枝打ち		1800本	養父
平成13年	下草刈り 除伐・枝打ち	杉の谷		賦課作業	下草刈り 除伐	寺山	1800本	養父
平成14年	下草刈り 除伐・枝打ち	傘松の谷		賦課作業	枝打ち			養父
平成15年	下草刈り 除伐・枝打ち	清水ヶ原		賦課作業	枝打ち	寺山	1800本～ 2000本	養父
平成16年	下草刈り 除伐・枝打ち	清水ヶ原		賦課作業	枝打ち		2000本	養父
平成17年	下草刈り 除伐・枝打ち	清水ヶ原		賦課作業	枝打ち		2000本	養父
平成18年	下草刈り 除伐・枝打ち	馬谷の口		賦課作業	枝打ち		2000本	養父
平成19年	下草刈り 除伐・枝打ち	深戸の口		賦課作業	枝打ち		2000本	養父
平成20年	枝打ち	傘松の谷	2ha	賦課作業	枝打ち	深戸の口	3ha 2191本	養父
平成21年	枝打ち 間伐		0.5ha 2ha	賦課作業	枝打ち			養父
平成22年	枝打ち		0.5ha	賦課作業	間伐		6ha	養父
平成23年	下草刈り 除伐			賦課作業				養父
平成24年	枝打ち、間伐			賦課作業				養父
平成25年	下草刈り 除伐		1.2ha	賦課作業	間伐		1.3ha	養父
平成26年	山崩倒木処理	馬谷の西 寺山	0.8ha	賦課作業	枝打ち		1.6ha	養父
平成27年	山崩れ補修	専念寺	0.2ha	賦課作業	除伐	伊勢講山	1.6ha	養父
平成28年	作業道草刈り	全体	0.4ha	賦課作業	草刈り	深戸の奥	4.2ha	養父





# 馬谷の口の子崩れ状況の確認

間伐が遅れていたため根が張らずに山崩れになった

前回より山崩れが大きくなり倒木が増加している。



平成26年12月6日(土)撮影



平成27年3月8日(日)撮影



# 深戸口の作業道修理

作業道は都度確認して通行可能な状態に実施する。



# 市民公園の草刈りを毎年実施



# 森林の作業について

## 植え付け



林地に苗木を植付ける作業。  
植栽樹種は気象条件や土壌条件等に適合するものを選定し、活着及び植栽後の生育が効果的な時期に行います。

## 下草刈り



草本植物等の成長は樹木より早く、植栽木等がそれに被圧されて成育を阻害されることがあるために行う作業。

## つるきり



樹木への巻きつき等によって成長を阻害するつる類を除去する作業。

## 枝払い・枝打ち



樹木の枝を落とす作業。  
林内の光環境を改善することによる林床植生の成長促進、良好な景観の保持、優良材の生産等

## 間伐



樹木の一部を伐採し、本数密度を調整する作業。  
間伐を行うことにより、残存木1本当たりの占有空間が拡がり肥大成長や根系が促進され、強風や冠雪に対する抵抗力を高め、下層植生の繁茂を促すことにより表層土壌の流失を防ぎ、森林の水源かん養機能等を維持増進します。  
また、直径成長の急激な低下を抑制し、年輪幅の揃った価値の高い材を多く生産する等、森林の経済価値を高めます



# まちづくり協議会

- 水のまち歩き ワークショップ
- 交通量調査
- 六甲森林線拡幅要望書
- まちづくり協定（協定運用委員会）



- 住民参画型森林整備事業 H27年12月～H29年3月 （伊勢講山整備）
- 県民みどり緑化事業 H26年～H30年（市民公園の桜植樹）
- 北区 提案型助成金 H29年度 伊勢講山整備として
- 北区 提案型助成金 H30年度 里山巡り エコツアーの開催
- 里山防災林整備 H31年度
- 里山支援整備事業 H31年度 杉間伐、ウッドチップパーによる有機栽培の促進
- 都市山防災林の整備は毎年要請して、実施して頂いている。



# 下唐櫃の魅力発信活動



伊勢講山作業風景

総勢17名の参加で花見会を開催しました。

# 伊勢講山作業 椎茸栽培



参加者10名で作業を実施しました。

# からと写真展 平成29年9月23日～24日 組合会館2階





# からと写真展 組合会館の外の風景 古民家カフェの特別出店や丸太切り体験



2日間で延べ145名の参加を頂きました。





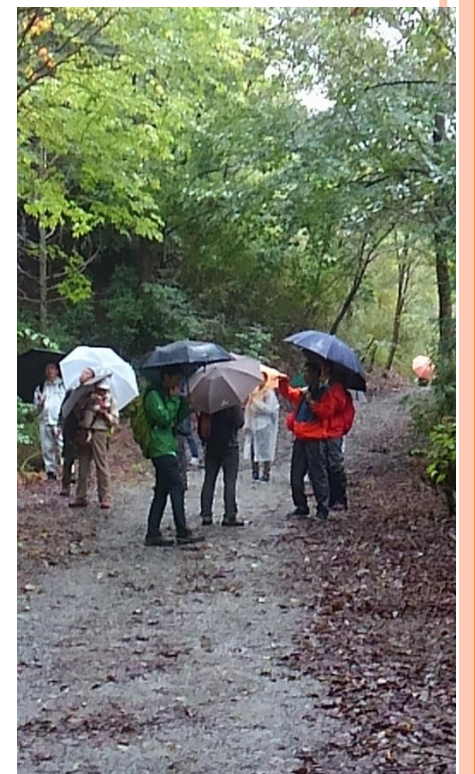
# 六甲山シンポジウム

定員 50 名

入場無料  
要事前申込

## 「私有林の利活用をどう進めるか？」

2017年10月7日(土) 10:00-17:00



### TIME SCHEDULE

10:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
エクササイズ 共有林における開かれた森づくりの試みや、 災害から守った人工林群を見学します。	昼食	黒田 慶子	松岡 達郎	坂野 治雄	吉田 進	総合討論
		懇親会				

植生から見る六甲山の自然観察  
ハイキング利用の可能性と課題



神戸大学 農学研究科  
黒田 慶子

基調報告 13:10-13:50

里山における利用や保全活動の  
軌跡—展望と課題—



神戸・産土の森の会  
坂野 治雄

報告 2 14:50-15:20

森への多様な関わりを求めて  
—総合討論—



兵庫県立大学 経済学研究科  
三俣 学

16:15-17:00

### 申込方法

会場の設置の都合上、事前に参加の申し込みをお願いします。

兵庫県立大学 環境経済研究センター  
(hieer.wg@gmail.com) 宛てに、標題「六甲山シンポ参加希望」として、氏名と所属をご連絡ください。お寄せいただく  
アンケート参加希望の方は、その旨お知らせください。

FAX (078-794-6218) による申し込みも受付します。

お問い合わせ  
〒651-2197 神戸市西区学園西町8-2-1

MAIL: [hieer.wg@h-u-hyogo.ac.jp](mailto:hieer.wg@h-u-hyogo.ac.jp)

登山道 ハイキング道の整備・  
利用者間のコンフリクト調整



神戸市 防災課  
松岡 達郎

報告 1 14:00-14:30

伊勢講山での取り組みと今後の  
展開

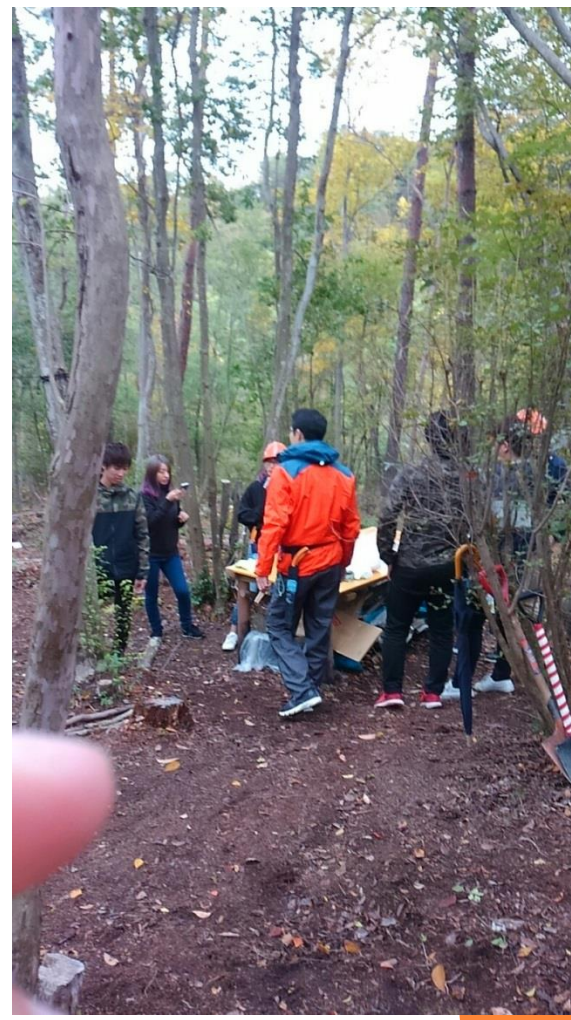


下唐櫃林産農業協同組合  
吉田 進

報告 3 15:40-16:10

関係者55名が参加しました。

# 平成29年11月4日 県立大学卒論ゼミ



総勢15名の参加で実施しました。

# 平成30年3月4日 六甲山専門学校の課外事業として実施



26名が参加して実施した。

# 平成30年2月4日 竹チップパを利用した里山整備作業



田ボラより派遣して頂いて作業を実施  
総勢15名にて実施した。

## 平成29年度の活動実績（例）

月 日	内容	
5/16	幹事会	総会議案書の内容検討、市民参画型森林整備事業、防災まちづくり等の協議
6/17	総会	28年度の報告、29年度の活動計画等
7/25	幹事会	29年度のまちづくり活動（案）の概要 ニュース60号の内容検討
8/上旬	ニュース発行	まちづくりニュース60号発行
8/20	まち歩き	水質調査、道路水路等の点検
8/26	ひよこ登山会 里山体験	ひよこ登山会の山作業 総勢52名の参加。
9/上旬	ニュース発行	まちづくりニュース61号発行
9/23,24	写真展&里山体験	「カラト写真展」開催
9/26	幹事会	まちの見守り活動
9/27	交通量調査	六甲森林線14時間交通量調査
10/7	シンポジウム	六甲山シンポジウム開催、関係者55名参加
10/12	デンボラ見学	田園スポーツセンターのボランティア活動（竹チッパー）見学
10/30	里山案内	芦屋グリーンキッズの伊勢講山案内
11/4	県立大学交流	県立大学卒論ゼミを開催
11/20	里山体験	芦屋グリーンキッズ山作業
11/22	幹事会	活動報告、まちの見守り活動、ニュース62号の校正
12/上旬	ニュース発行	ニュース62号
1/13	里山体験	兵庫県立大学の山作業
1/20	役員打合せ	今後の進め方について検討
1/24	幹事会	市民参画森林整備事業等の報告、農地の活用
2/4	伊勢講山の会	竹チッパー（粉砕機）を利用した里山整備作業
2/8	春の散策下見	春の散策と作業について、下見を実施
3/4	里山体験	六甲山専門学校の課外事業として、道の整備
3/27	幹事会	里山の今後の活動検討。 29年度のまとめ、30年度の活動計画検討 等

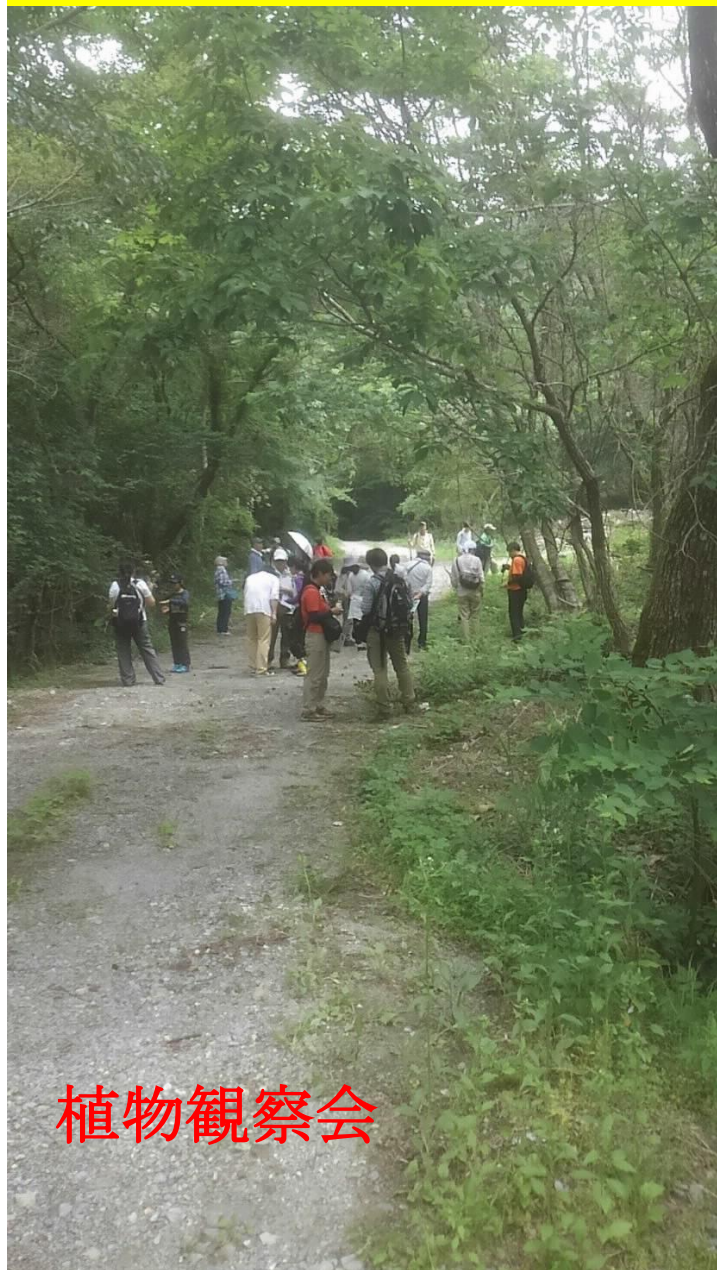
幹事会:6回  
 総会 :1回  
 ニュース:3回  
 まち歩き:1回  
 交通量調査:1回

合計 :12回

住民参画型森林  
 整備事業及び  
 北区提案型助成  
 活動を合わせて  
 33回、延べ345  
 人の参加で実施  
 しました。



平成30年5月26日 里山ツーリズム開催 参加者31名



植物観察会



昼食休憩 豚汁、天ぷら、おにぎり



平成30年5月26日 里山ツーリズム開催 参加者31名



有馬口駅  
南側駐車場に集合

伊勢講山手前にて  
植物観察班分け、  
注意点を説明。





# 下唐櫃の魅力発信活動の実施



総勢16名の参加で植物観察等を開催しました。

平成30年6月10日  
伊勢講山での風景



# 平成30年6月10日 伊勢講山で観察



参加者16名で観察を実施しました。



# 神戸ヒヨコ登山会歴史散策 平成30年8月18日



# 県立大学ゼミ 10月7日、21日 清水ヶ原にてハイカーに聞き取り調査



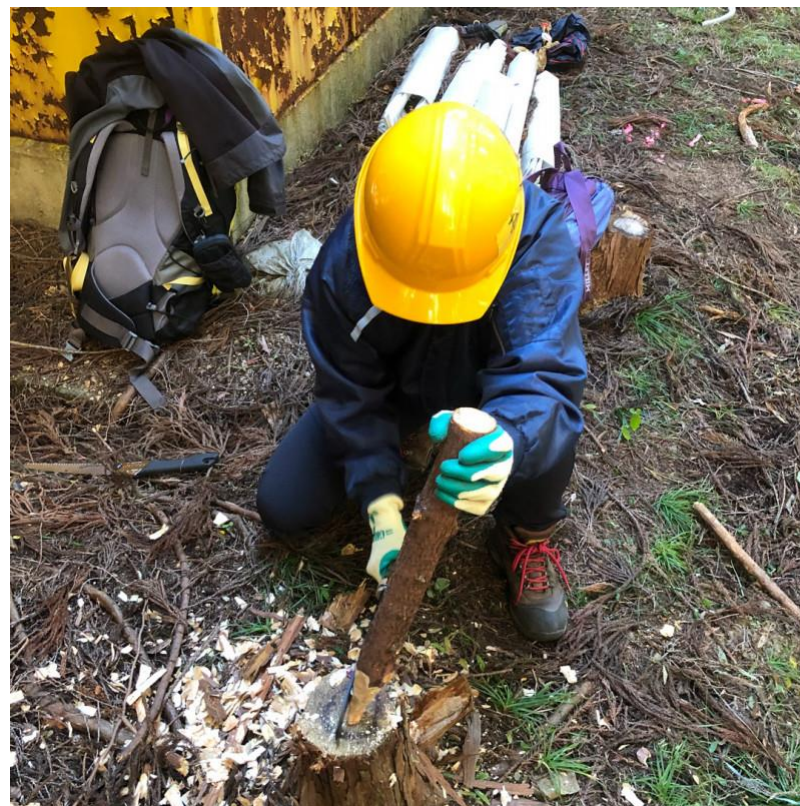
# 平成30年11月23日～24日 木こり体験



# 平成30年11月23日～24日 木こり体験



平成30年11月23日～24日  
六甲山専門学校の課外事業として実施



平成30年11月28日  
婦人会とコラボでリース作り講習会





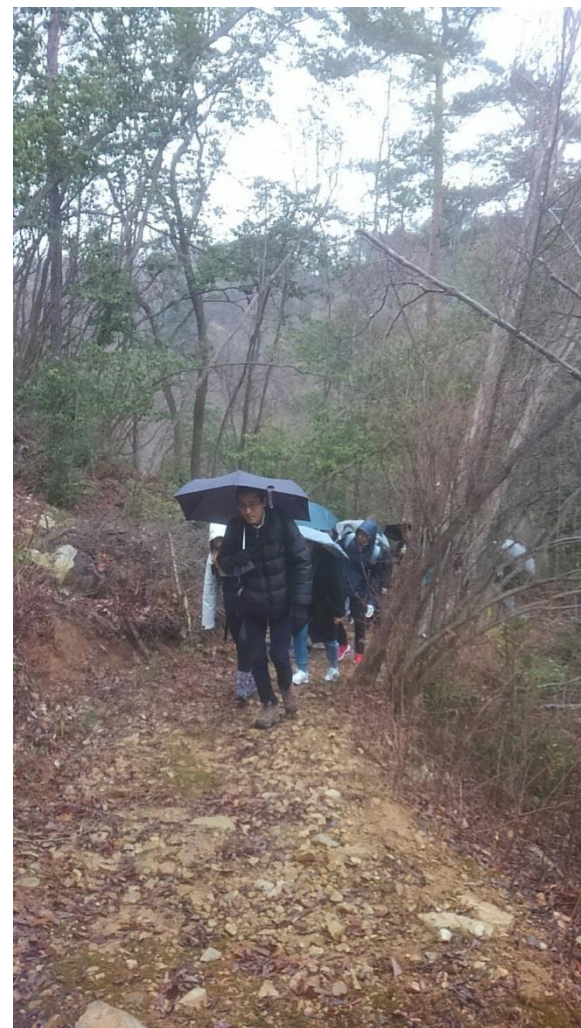
平成30年9月19日～  
伊勢講山の馬酔木(アセビ)の木を販売した



平成30年12月16日  
里山防災林説明会(本年3回実施しました)



平成31年3月17日  
里山フォーラムを開催しました



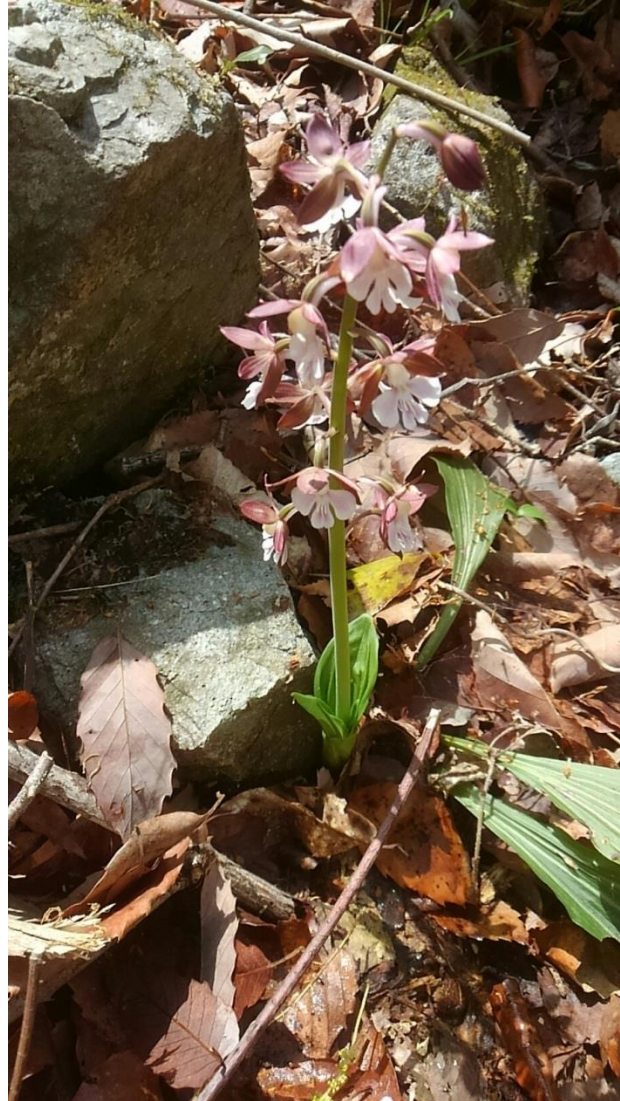
平成31年3月17日  
里山フォーラムを開催しました



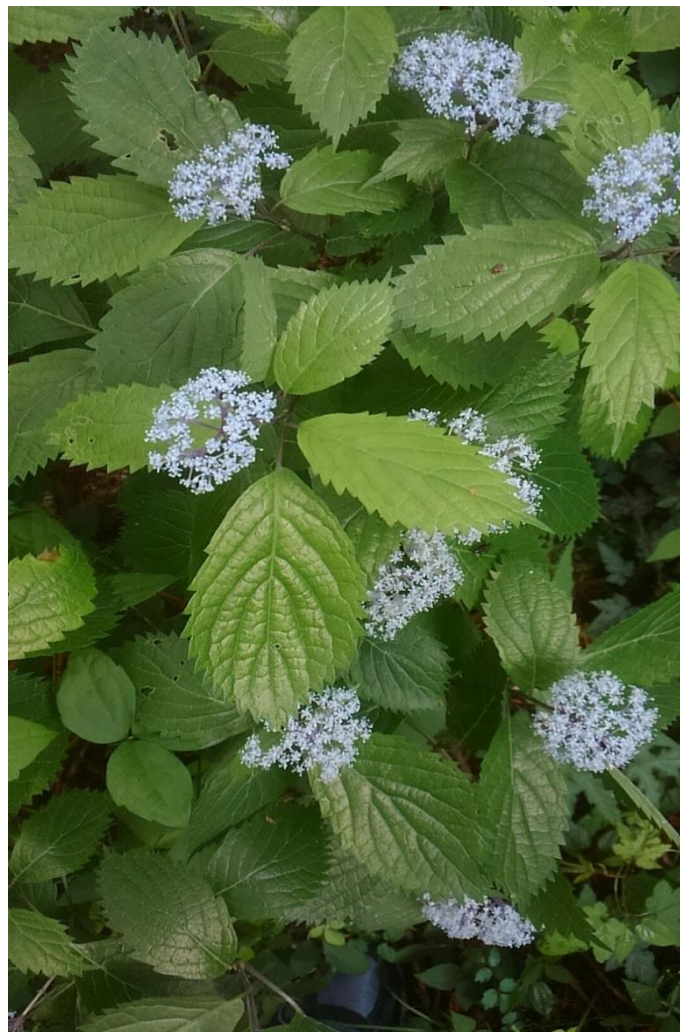
平成31年3月17日  
里山フォーラムを開催しました



植物の保護 平成31年4月27日(土)  
オジカ谷のエビネを保護する。



# 令和元年6月26日 逢ヶ山 山アジサイ



令和元年6月26日 逢ヶ山 山アジサイ





# 令和元年6月16日 逢ヶ山 山アジサイ祭り



# 令和元年9月19日～20日 第2回目の木こり体験



# 令和元年12月、2月 里山支援整備事業、チッパーお披露目



チッパーにて竹チップ作成中



杉林の間伐



# 地域課題

- ①人口林の手入れを実施してきたが、ここ十数年は木材の販売等もなく、手入れに掛かる費用捻出が問題となりつつある。  
山林から収入を得る方法を考えていく必要もある。  
そのためには、山林作業道と木材運搬道を確保する必要がある。
- ②山林作業従事が1回/年となり、高齢化と作業が危険を伴うとの意見も出てきている。昨年度は14名の参加となった。  
若者の職業多様化により、土日が休めない方が増えている。
- ③山の名称等も知らないし行く道すら解らない人が増えてきている。
- ④防災の面や環境面から山林を守って行く必要がある。  
どのように管理して行くかが問題である。  
特に山林部長職の育成が急務
- ⑤地元での山林管理方法を継続する事を考えていく事が大切で、ボランティアや多方面の協力者と一緒に出来る方法を考える。

